

長泉町・さわやかハイキング報告書

通算山行 NO	NO・73	報告者	西原京子
年 月 日	2009年11月29日(日・曇)	2万5千	南部
山 名	河内筋・篠井山(1394m)		
体力度=4・やや厳しい =道の駅	技術度=3・普通 展望度=よい	藪漕=無し 三角点名=篠井山	道標=ある 等級=二等 トイレ
たかが里山、されど里山			
コース とタイム	下土狩5:00—楮根発7:15—馬込登山口発7:45—篠井山11:40~ 12:30—奥山登山口13:40—奥山温泉14:00~16:00—下土狩 18:00		
標 高 差	上り 楮根集落約150m~篠井山1394m=約1244m 下り 篠井山1394m~奥山登山口約700m=約694m		
参 加 者	CL 後藤隆徳、伊藤従人、近森正彦、河野光江、村上充彦・美恵子、鈴木恵美子、 長尾 広、佐々木和雄、石和加代子、土屋弥生、西原京子=以上12名		

「篠井山」(1394m)は、ガイドブックなどでは富士山に見える身延線沿線の山として紹介されている山梨百名山で、馬込集落から奥山温泉の間に位置する里山である。昭文社の地図では確認できず、国土地理院の二万五千分の地図をネットから引っ張り出し、やっと位置確認ができた。ノーマルルートは奥山温泉から、裏ルートは馬込からとなっており、私たちが登る馬込登山口から山頂までは標高差1200m。侮れない。

11月29日(日)曇り。道の駅「とみさわ」6:30合流。馬込登山口は道の駅からすぐの馬込集落にあるという。



楮根集落



厳しい上り

6:52 バスで集落入り口まで乗りつける頃、ようやく夜が明けてきた。出発。しかし登山口がわからない。里山の難しさ、面白さはこういうところにある。ここは北アルプスや南アルプスのように観光登山の基地ではない。人々の生活の場なのだ。茶畑が広がり、いのししのワナが仕かけられている。

7:45 馬込登山口発見。ロスタイム30分。仕切りなおして再出発。後藤先生が先頭で入山。突然、サイレンが鳴り響く。犬が吠える。「何だ！なんだ！」とキョロキョロしながら、複数のメンバーが入山すると今度は演歌が鳴り出した。何者かが山に侵入した事を知らせる合図であろうが、それにしてもセンスがない。静かなはずのスタートは運動会のスタートのように急かされたものとなる。演歌がやっと鳴り止んだと思ったら、いきなりの急登。見上げれば九十九折の登山道こそあるが勾配は崖のようにきつい。

8:57 709m 地点到着。小さい鞍部。小休止。ここからは登りやすくなるのかと思いきや、更なる急登。やがて登山道は不明瞭となり枯葉と崩れる土で歩きにくい事この上ない。ところどころ切れ落ちているので一步一步確認しながら歩を進める。

9:30 一ツ森展望台 910m 地点到着。「ここまで来れば、後は楽だよ。」と後藤先生。確かに標高差を考えれば半分以上来たことになるが、しかし、この山はそんなに甘くなかった。待っていたのは、やせ尾根、岩場、トラロープの急降下、急登の連続。この上り下りは拷問に近い。いつまでたっても 910m から 1394m にたどり着けない。

10:26 行者の庭

10:57 見返り坂 なるほど、この名を見る限り、ここは修験道だ。

11:16 アルプス展望台 どこが展望なのか良くわからないが道標だけは立派。

11:24 行者平展望台 やっと勾配がゆるくなってきた。寺跡のような建造物がある。頂上は近い。最後に嫌がらせのような急降下があり、そこからひと登りで頂上に飛び出した。



岩っぼい山



大きなアスナロの木

11:40 篠井山山頂到着。次々とメンバーが登ってくる。皆、思うことは同じ。「標高差 1200m どころじゃないよ！あのアップダウン考えたら、1600~1800m だよ。」同感！雨が降っていないくて助かった。雨が降っていたら、ザイルで確保してもらわなければ、登れないところが数箇所あった。馬込コースは登り＝中級、下り＝上級といったところだ。

12:31 下山開始。表ルートを奥山温泉へと下る。こちらは登山道整備が行き届き歩きやすいが、沢沿いの道のため、何度か丸太橋を渡らねばならない。この丸太橋も雨でぬれていたらヤバかった。

12:59 渡り場の頭

13:22 明源の滝 登山道から見える一枚岩の滝が見事だ。里に下りてくると、所々、紅葉が残り晩秋の風情を漂わせている。

13:30 ゆっくりと解れていく緊張感が満足感に変わっていく頃、里の林道に達する。全員、無事下山。見上げれば、里を覆うようにどっしりと腰を下ろした篠井山が、そこにある。里の人々の生活を黙って支えてきた懐の大きい山である。たかが里山されど愛すべき里山。変化にとんだ印象深い山であった。

その他の記述

1. 奥山温泉は、山奥の一軒家。秘湯。休憩込みで一人 1000 円のところ、土屋さんの交渉で 700 円に。湯船大きく、露天風呂もあり。少しアルカリっぱい。
2. 近森・鈴木恵美子さんは、奥山ルートから上った。頂上で 2 時間待ち。
3. 馬込ルートの登山者は皆無。頂上で夫婦 2 名のみ。
4. 曇天で期待の富士山は全く見えなかった。
5. 紅葉は遅ればせながら、まあまあだった。



篠井山頂上